



取扱説明書

製品名称

IP Address Setting Tool
(Interactive Type)

型式 / シリーズ / 品番

EX9-ZSW-IPC1

SMC株式会社

目次

1. 使用許諾契約書	2
2. 製品概要	3
3. ネットワーク構成例	4
4. EtherNet/IP™ 機器の設定方法	5
5. パソコンの IP アドレス設定方法	6
6. IP Address Setting Tool での IP アドレス設定方法	8
7. オプション機能	11
8. ログモニタ機能	11
9. Export 機能	12
10. トラブルシューティング	13
11. 補足：用語説明	15

1. 使用許諾契約書

SMC株式会社(以下「SMC」と記載します)は、お客様(法人または個人のいずれであるかを問いません)に、本使用許諾契約書(以下「本契約書」と記載します)に基づいて提供する本ソフトウェア「IP Address Setting Tool」(以下「本ソフトウェア」と記載します)を使用する権利を下記条項に基づき許諾します。

本契約書の条項をご確認の上、ご同意いただける場合のみご使用ください。本契約書の条項に同意されない場合は、本ソフトウェアを使用しないでください。

第1条(許諾事項)

- 1 本ソフトウェアは、SMC製 EtherNet/IP™対応製品(以下「対応製品」と記載します)用のソフトウェアであり、お客様は、この契約の内容に従うことを条件に、対応製品でのみ使用することができます。
- 2 お客様は、前項の目的で使用する場合に限り、本ソフトウェアをパソコン内に保存することができます。

第2条(禁止事項)

- 1 お客様は、第1条2項の場合を除き、本ソフトウェアを複製することはできません。
- 2 お客様は、第三者に本ソフトウェアの一部または全部について、有償及び無償を問わず、譲渡または貸与することはできません。
- 3 お客様は、本ソフトウェアに対して、変更を加えること、翻案及び翻訳を行うことまたはリバースエンジニアリング及びリバースコンパイルを行うことはできません。
- 4 お客様は、本ソフトウェアを対応製品以外では、使用することはできません。
- 5 本ソフトウェアは、SMCが提供する対応製品のファームウェア以外は使用することはできません。

第3条(注意事項)

- 1 対応製品をご使用になる場合は、必ず、当該商品の各カタログ及びマニュアルに記載されている「安全上のご注意」、「共通注意事項」、「製品個別注意事項」及び「製品の仕様」をお読みください。
- 2 SMCは、本ソフトウェアの内容または対応製品の仕様を予告なしに変更する場合があります。

第4条(免責)

本ソフトウェアの使用等により生じた、いかなる損害についてもSMCは一切責任を負いません。

第5条(契約の終了)

- 1 お客様が本契約に違反した場合及びSMCが契約終了が適切と判断した場合、通知なく一切の補償をせずに本契約は終了いたします。
- 2 本契約が終了した場合に、お客様は、本ソフトウェア及び複製物を破棄しなければなりません。

第6条(本ソフトウェアに関する権利)

本ソフトウェアの著作権その他一切の権利はSMCが有しており、著作権法等の法律及び国際条約により保護されています。

第7条(準拠法及び管轄裁判所)

- 1 本契約は、日本の法律に準拠します。
- 2 本契約に関して裁判上の紛争が生じたときは、東京地方裁判所又は東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2. 製品概要

EtherNet/IP™対応製品は、EtherNet/IP™ネットワーク（以下ネットワーク）に接続するにあたり IP アドレスを設定する必要があります。IP Address Setting Tool は、弊社製品の DHCP モードおよび Remote control モード設定時において、IP アドレスの設定を行うためのツールです（最大 200 台まで設定可能）。

IP Address Setting Tool の対応 OS は、下記の通りです。

Windows®XP (32/64bit) (*1)

Windows®7 (32/64bit) (*1)

Windows®8 (32/64bit)

Windows®10 (32/64bit)

*1) Microsoft 社の .Net Framework 4 以上をインストールの上、ご利用ください。

*2) ご使用になるパソコンのセキュリティ設定によっては、正常に動作しない場合があります。

その場合は一時的にセキュリティ設定を無効としたうえでご利用ください。

対応製品は、下記の通りです。

EX260-SEN1/2/3/4

EX500-GEN2

EX600-SEN1/2/3/4

EX600-WEN1/2

JXC91/JXC92/JXC93

※ : DHCP モードおよび Remote control モード設定時

使用時は、ダウンロードした全てのファイルが EX9-ZSW-IPC1.exe と同フォルダ内にある状態で、ご利用ください。

DhcpServerDll.dll

PacketDotNet.dll (*3)

SharpPcap.dll (*3)

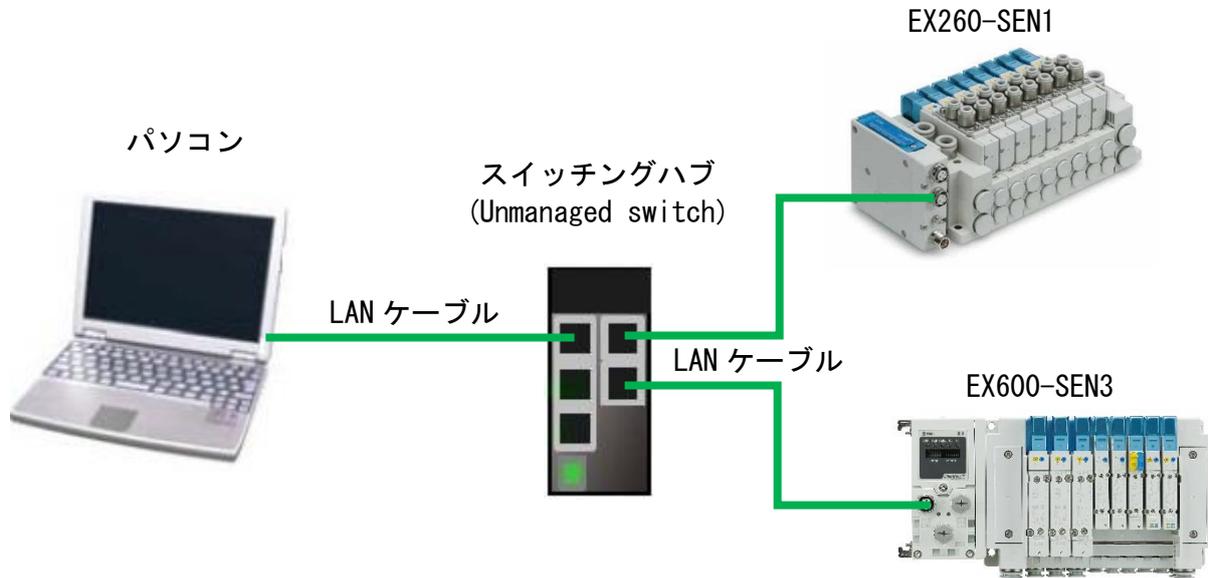
Etc.

*3) オープンソースソフトウェアとなっております。

詳細に関しましては、ダウンロードされましたフォルダ内にある“open_source_License”をご参照ください。

3. ネットワーク構成例

EtherNet/IP™ モジュール(マスタ)と未接続の状態で IP アドレスを設定してください。
EtherNet/IP™ モジュール(マスタ)と通信している状態で IP アドレスを保持させることはできません。

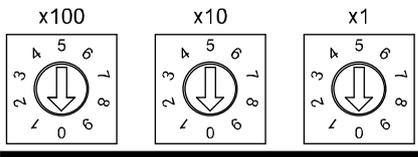
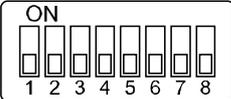


IP アドレス設定例 :

機器	IP アドレス	サブネットマスク
パソコン	192.168.0.253	255.255.255.0
EX260-SEN1	192.168.0.10	
EX600-SEN3	192.168.0.11	

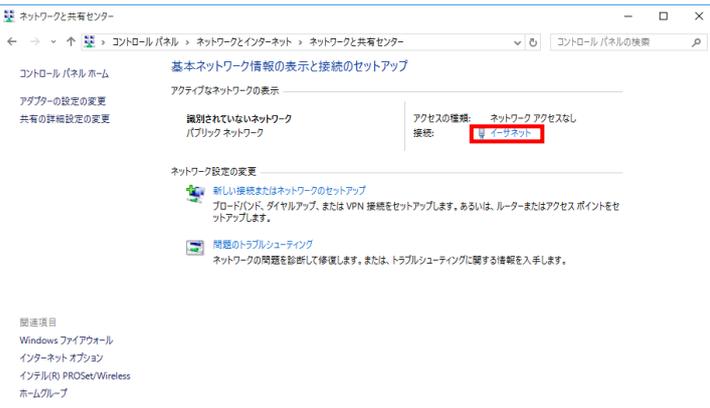
図. ネットワーク構成図

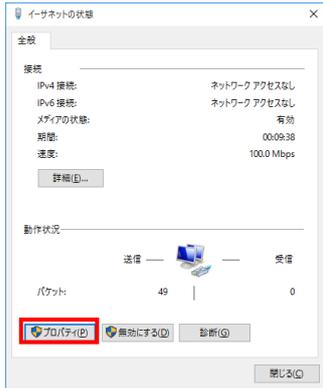
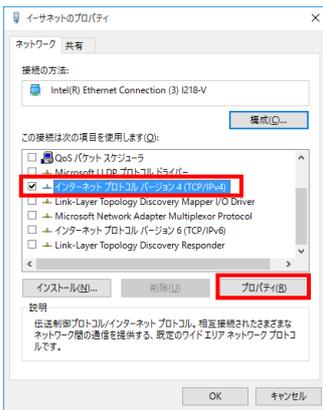
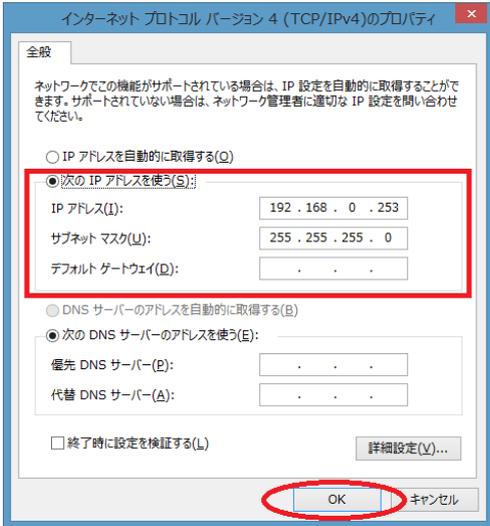
4. EtherNet/IP™ 機器の設定方法

No.	画面表示	手順内容																																																																																																																																																												
(1)	<p><ロータリースイッチの場合 (EX260-SEN*等)></p> <p>IPアドレス X</p>  <p>IPアドレス 192.168. Y . X</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">設定</th> <th rowspan="2">X</th> </tr> <tr> <th>x100</th> <th>x10</th> <th>x1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>Remote control</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>:</td> <td>:</td> <td>:</td> <td>:</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>254</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>DHCP モード</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ : 256以上の値は未使用です。</p> <p>※ : 上図は EX260-SEN*の場合の例を示す</p> <p><DIP スイッチの場合 (EX600-SEN*等)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ IP アドレス設定スイッチ  <p>Settings2</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">Settings2</th> <th rowspan="2">IP アドレス</th> </tr> <tr> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>192.168.0.1</td> </tr> <tr> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>192.168.0.2</td> </tr> <tr> <td>:</td> <td>:</td> <td>:</td> <td>:</td> <td>:</td> <td>:</td> <td>:</td> <td>:</td> <td>:</td> </tr> <tr> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>192.168.0.253</td> </tr> <tr> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>192.168.0.254</td> </tr> <tr> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>192.168.1.1</td> </tr> <tr> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>192.168.1.2</td> </tr> <tr> <td>:</td> <td>:</td> <td>:</td> <td>:</td> <td>:</td> <td>:</td> <td>:</td> <td>:</td> <td>:</td> </tr> <tr> <td>ON</td> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>192.168.1.253</td> </tr> <tr> <td>OFF</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>192.168.1.254</td> </tr> <tr> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>ON</td> <td>DHCP モード</td> </tr> <tr> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>OFF</td> <td>Remote Control モード</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ : 上図は EX600-SEN*の場合の例を示す</p> <p><それ以外の場合 (EX600-WEN*等)> 個別の取扱説明書をご参照ください。</p>	設定			X	x100	x10	x1	0	0	0	Remote control	0	0	1	1	0	0	2	2	:	:	:	:	2	5	4	254	2	5	5	DHCP モード	Settings2								IP アドレス	1	2	3	4	5	6	7	8	ON	OFF	192.168.0.1	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	192.168.0.2	:	:	:	:	:	:	:	:	:	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON	192.168.0.253	OFF	ON	192.168.0.254	ON	OFF	192.168.1.1	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	192.168.1.2	:	:	:	:	:	:	:	:	:	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON	192.168.1.253	OFF	ON	192.168.1.254	ON	DHCP モード	OFF	Remote Control モード	<p>EtherNet/IP™ 機器を Remote control モードに設定します。例としてロータリースイッチの場合は IP アドレス設定スイッチを“000”に、DIP スイッチの場合は全て OFF に設定します。それ以外の場合および詳細については、EtherNet/IP™ 機器の個別の取扱説明書をご参照ください。</p> <p>※ : EtherNet/IP™ 機器の NS LED が点灯または点滅の場合は、IP アドレスのスイッチ設定を“255”または全て ON (DHCP モード) に設定した状態で電源を投入し、EtherNet/IP™ 機器に保存されている IP アドレスを初期化してください。その後、“000”または全て OFF (Remote control モード) に戻し、再度設定を行ってください。</p> <p>⚠ : IP アドレスの初期化は、本ソフトウェアを閉じた状態で行ってください。</p>																																						
設定			X																																																																																																																																																											
x100	x10	x1																																																																																																																																																												
0	0	0	Remote control																																																																																																																																																											
0	0	1	1																																																																																																																																																											
0	0	2	2																																																																																																																																																											
:	:	:	:																																																																																																																																																											
2	5	4	254																																																																																																																																																											
2	5	5	DHCP モード																																																																																																																																																											
Settings2								IP アドレス																																																																																																																																																						
1	2	3	4	5	6	7	8																																																																																																																																																							
ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	192.168.0.1																																																																																																																																																						
OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	192.168.0.2																																																																																																																																																						
:	:	:	:	:	:	:	:	:																																																																																																																																																						
ON	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON	192.168.0.253																																																																																																																																																						
OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	192.168.0.254																																																																																																																																																						
ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	192.168.1.1																																																																																																																																																						
OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	192.168.1.2																																																																																																																																																						
:	:	:	:	:	:	:	:	:																																																																																																																																																						
ON	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON	192.168.1.253																																																																																																																																																						
OFF	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	192.168.1.254																																																																																																																																																						
ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	DHCP モード																																																																																																																																																						
OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	Remote Control モード																																																																																																																																																						

5. パソコンの IP アドレス設定方法

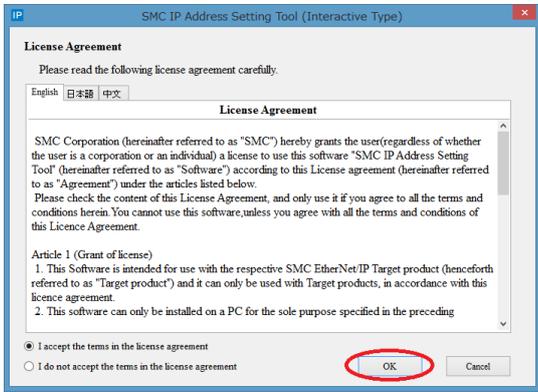
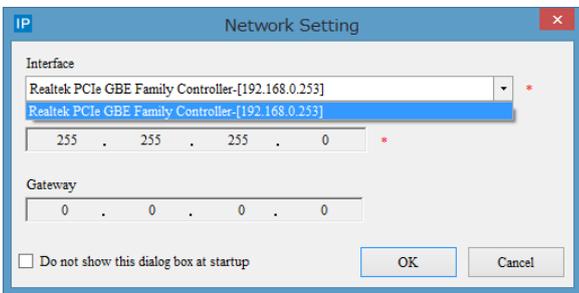
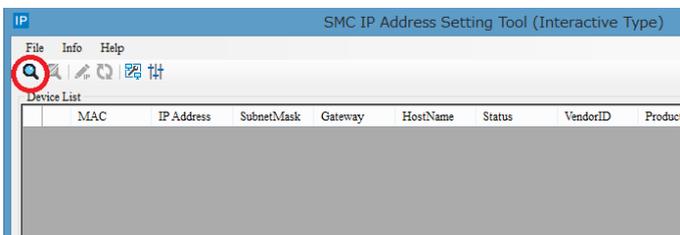
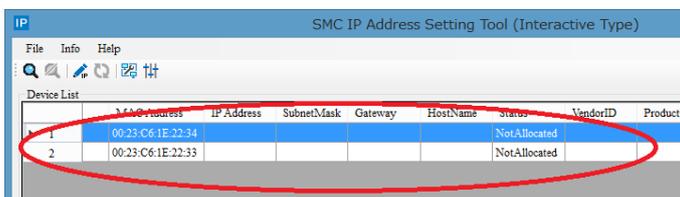
下記の手順(2)～(7)に従い、パソコンの IP アドレスを設定します。
以下 Windows10 を使用した場合の設定となります。

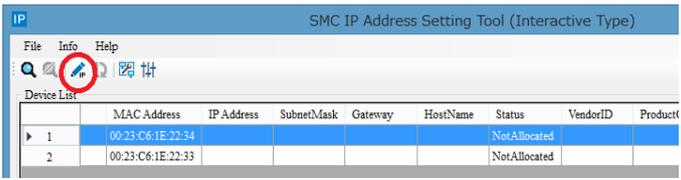
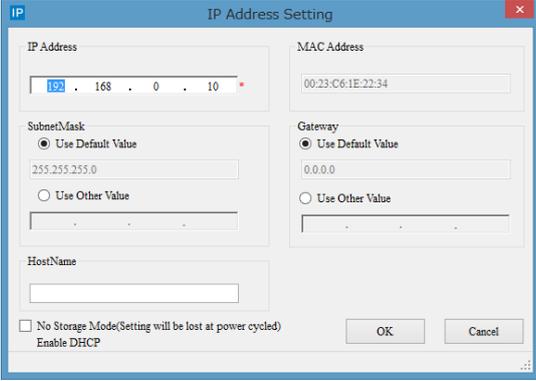
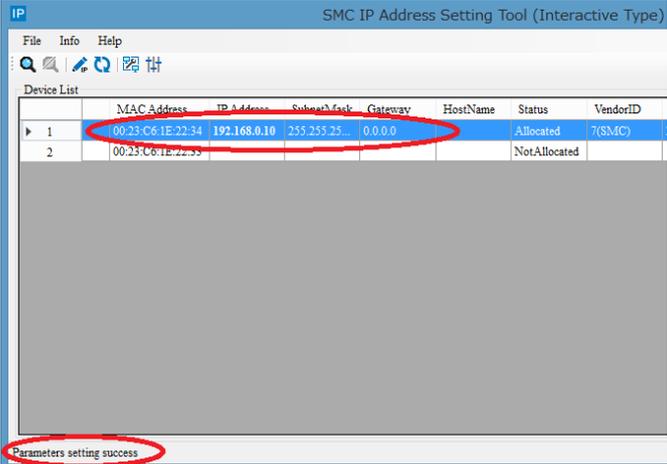
No.	画面表示	手順内容
(2)		<p>『コントロールパネル』-『ネットワークとインターネット』をクリックします。</p>
(3)		<p>『ネットワークと共有センター』の“ネットワークの状態とタスクの表示”をクリックします。</p>
(4)		<p>“アクティブなネットワークの表示”の“接続: イーサネット”をクリックします。</p> <p>※：機器と接続されていない場合には表示されません。</p>

<p>(5)</p>		<p>“プロパティ”ボタンをクリックします。</p>
<p>(6)</p>		<p>“インターネットプロトコルバージョン (TCP/IPv4)”を選択し、“プロパティ”ボタンをクリックします。</p>
<p>(7)</p>		<p>パソコンのネットワーク (TCP/IP) 設定画面の“次の IP アドレスを使う”を選択後、“IP アドレス”および“サブネットマスク”の項目を入力して“OK”ボタンをクリックします。</p> <p>IP アドレス、サブネットマスクは、お客様のご使用となるネットワークに合わせた値に設定してください。</p> <p>※：左図は例として、</p> <p>IP アドレス=192.168.0.253 サブネットマスク=255.255.255.0 を入力した場合。</p> <p>この場合のネットワークアドレスは、“192.168.0”の部分となります。</p>

6. IP Address Setting Tool での IP アドレス設定方法

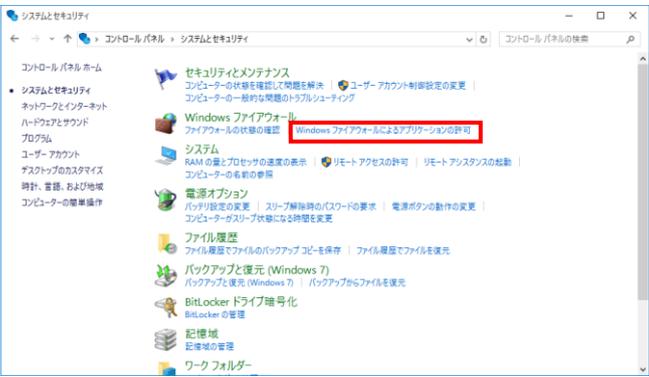
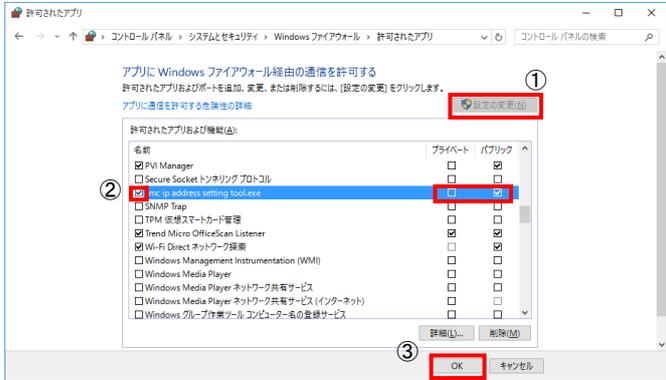
下記の手順(8)～(18)に従い、IP Address Setting Tool で IP アドレス設定を行います。

No.	画面表示	手順内容
(8)		<p>パソコンの IP アドレスを設定後、IP Address Setting Tool を起動すると、使用許諾画面が表示されます。許諾の場合、“I accept the terms in the license agreement”を選択し、“OK”ボタンをクリックします。</p>
(9)		<p>Network Setting 画面が起動されるため、使用したいネットワークインターフェイスを選択します。次回以降、表示させない場合、“Do not show this dialog box at startup”にチェックをつけてください。選択後、“OK”ボタンをクリックします。</p>
(10)		<p>初回起動時において、Windows のセキュリティ機能によりファイアウォールに関する『Windows セキュリティの重要な警告』が表示される場合があります。この場合には、“アクセスを許可する”ボタンをクリックしてください。</p> <p>※：“プライベートネットワーク”または“パブリックネットワーク”にチェックが付いていることを確認してください。</p>
(11)		<p>メイン画面が表示されたら、接続しているユニットをチェックするため、“Scan”ボタンをクリックします。</p>
(12)		<p>IP アドレスが未設定の場合、MAC アドレスのみ表示されます。</p> <p>※：IP アドレスがマニュアル設定または、対応製品以外の場合、グレーアウトで表示されます。</p>

(13)		<p>IP アドレスを設定するユニットの製品ケースに貼付された MAC アドレスシールの番号と、IP Address Setting Tool 上の MAC アドレスが一致している項目を選択し、アイコンをクリックします。</p>
(14)		<p>設定画面が表示されるので、IP アドレスおよびサブネットマスクの設定を行います。 設定後、“OK”ボタンをクリックします。 ※：Remote control モード設定時、IP アドレスを保持させない場合、“No Storage Mode”にチェックをつけてください。</p>
(15)		<p>設定完了したら、IP アドレス等の設定した値が表示されます。 また、左下に“Parameters setting success”と表示されます。 ※：EtherNet/IP™ モジュールと通信している状態で IP アドレスを保持させる (Storage Mode, Disable DHCP) ことはできません。 EtherNet/IP™ モジュールと未接続の状態で IP アドレスを設定してください。</p>

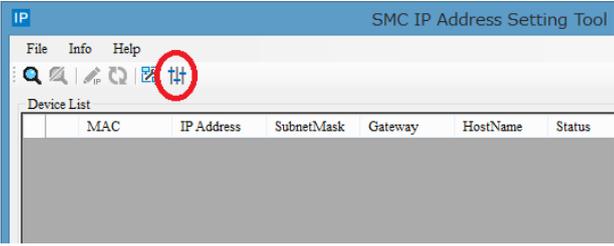
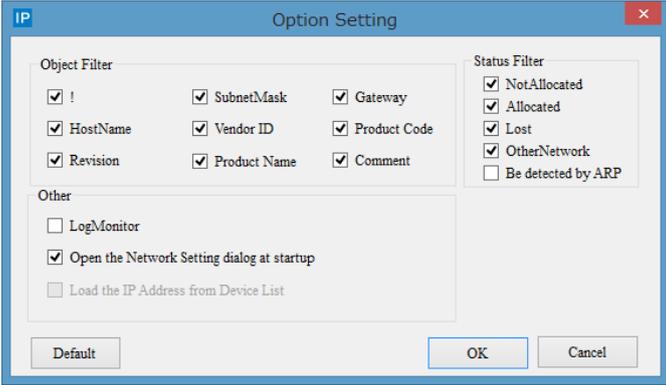
(注意)

手順 No. (10) ファイアウォールに関する『Windows セキュリティの重要な警告』が表示された際に“キャンセル”ボタンをクリックしてしまった場合は、下記手順によりアクセスを許可する設定を行う必要があります。

<p>(16)</p>		<p>『コントロールパネル』-『システムとセキュリティ』を選択します。</p>
<p>(17)</p>		<p>『Windows ファイアウォール』の“Windows ファイアウォールによりアプリケーションの許可”を選択します。</p>
<p>(18)</p>		<p>①“設定の変更”ボタンをクリックし、“許可されたアプリおよび機能”の一覧から“smc ip address setting tool.exe”を選択します。②先頭の口にチェックを付けて、③“OK”ボタンをクリックします。 ※：“プライベート”または“パブリック”欄にチェックが付いていることを確認してください。</p>

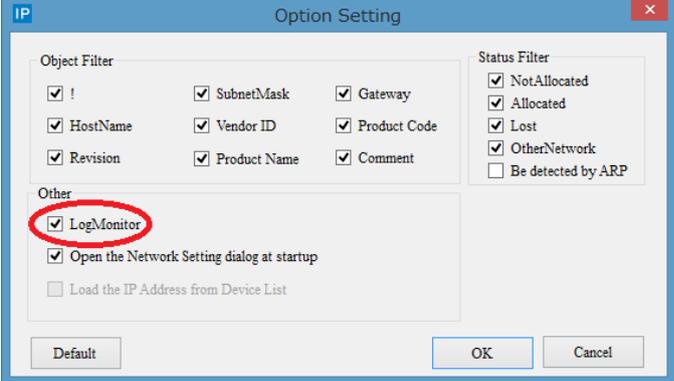
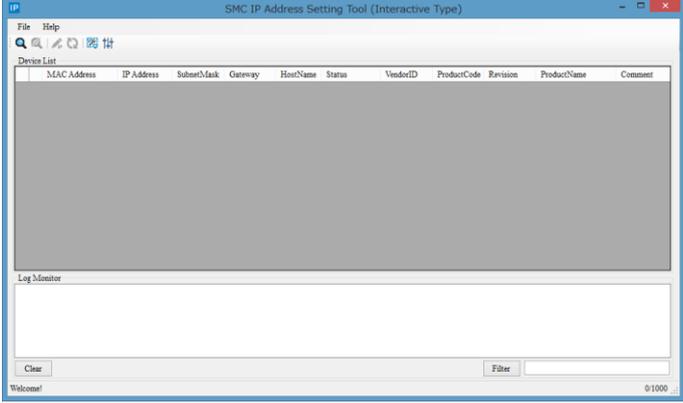
7. オプション機能

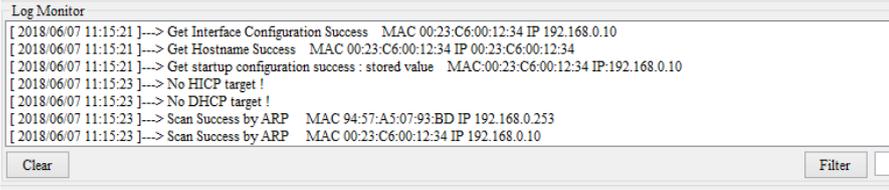
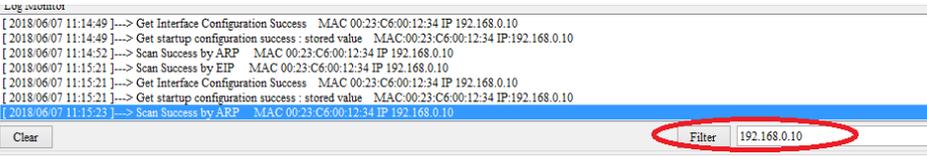
下記の手順(19)～(20)に従い、オプション機能の設定を行います。

(19)		<p>オプション画面を表示するため、“オプション”ボタンをクリックします。</p>
(20)		<p>オプション画面が表示されます。チェックが付いている項目が、機能している項目です。不要な機能は、チェックを外してください。また“Default”ボタンをクリックすることで、初期設定に戻すことができます。</p>

8. ログモニタ機能

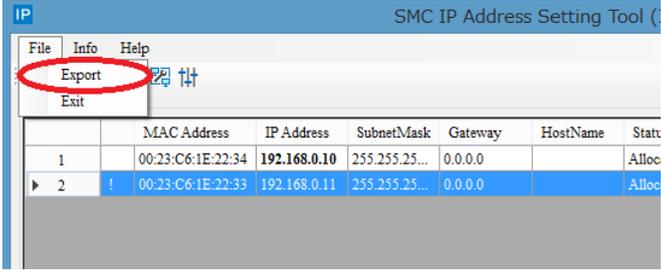
本ツールでは、スキャン状況をモニタすることができます。

(21)		<p>オプション画面を表示し、LogMonitor にチェックをつけます。</p>
(22)		<p>メイン画面に Log Monitor ウィンドウが表示されます。</p>

(23)		<p>スキャンやIPアドレスの設定を行いますと、処理の情報がログとして表示されます。</p>
(24)		<p>Filter にキーワードを入力し、Filter ボタンをクリックします。 入力したキーワードが表示されている行のみ表示されます。</p>
(25)		<p>Log Monitor の情報をクリアしたい場合は、Clear ボタンをクリックしてください。 表示がクリアされます。</p>

9. Export 機能

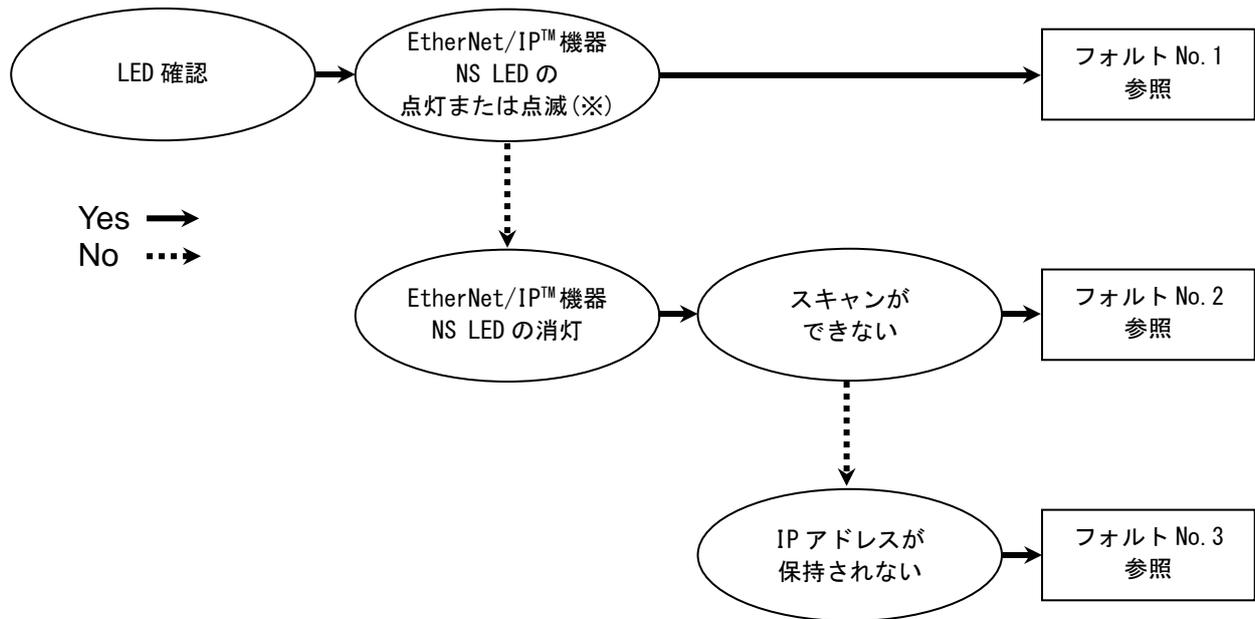
本ツールでは、スキャンしたデバイスリストを csv ファイル形式で保存することができます。

(26)	 <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>MAC Address</th> <th>IP Address</th> <th>SubnetMask</th> <th>Gateway</th> <th>HostName</th> <th>Status</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>00:23:C6:1E:22:34</td> <td>192.168.0.10</td> <td>255.255.25...</td> <td>0.0.0.0</td> <td></td> <td>Alloc</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>00:23:C6:1E:22:33</td> <td>192.168.0.11</td> <td>255.255.25...</td> <td>0.0.0.0</td> <td></td> <td>Alloc</td> </tr> </tbody> </table>		MAC Address	IP Address	SubnetMask	Gateway	HostName	Status	1	00:23:C6:1E:22:34	192.168.0.10	255.255.25...	0.0.0.0		Alloc	2	00:23:C6:1E:22:33	192.168.0.11	255.255.25...	0.0.0.0		Alloc	<p>File⇒Export より、任意のフォルダに csv ファイルを保存できます。 保存した csv ファイルは IP Address Setting Tool (Presetting Type) で、使用することができます。</p>
	MAC Address	IP Address	SubnetMask	Gateway	HostName	Status																	
1	00:23:C6:1E:22:34	192.168.0.10	255.255.25...	0.0.0.0		Alloc																	
2	00:23:C6:1E:22:33	192.168.0.11	255.255.25...	0.0.0.0		Alloc																	

10. トラブルシューティング

○トラブルシューティング フローチャート

IP アドレス設定が正常に行えない場合は、以下に示すトラブルシューティングを実施してください。
電源/通信コネクタの配線が正常であれば、EtherNet/IP™ 機器の MS および L/A(LINK ACT) の LED が緑点灯となります。それ以外の場合は、EtherNet/IP™ 機器の個別の取扱説明書をご参照ください。
ただし EX600-SEN1/2 は、L/A(LINK ACT) の LED が非搭載です。



※：緑点灯、緑点滅、赤点灯、赤点滅のいずれかのパターン

トラブルシューティング一覧表

フォルト No. 1

現象	内容・推定原因	原因の調査方法	対策
EtherNet/IP™ 機器 NS LED の点灯 または点滅 (緑点灯、緑点滅、赤点灯、 赤点滅のいずれか)	EtherNet/IP™ 機器の IP アドレスが設定済み	EtherNet/IP™ 機器の IP アドレスのスイッチ設定 を確認。	EtherNet/IP™ 機器の IP アドレス のスイッチ設定を“000”または全 て OFF (Remote control モード) に設定してください。
		EtherNet/IP™ 機器に保存 されている IP アドレスを 初期化。	EtherNet/IP™ 機器の IP アドレス のスイッチ設定を“255”または全 て ON (DHCP モード) に設定した状 態で電源を投入し EtherNet/IP™ 機器に保存されている IP アドレス を初期化してください。その後、“000”または全て OFF (Remote control モード) に戻し、再度設 定を行ってください。 ⚠ : IP アドレスの初期化は、 本ソフトウェアを閉じた状態で 行ってください。

フォルト No. 2

現象	内容・推定原因	原因の調査方法	対策
スキャンができない (EtherNet/IP™ 機器 NS LED の消灯)	セキュリティ設定	Windows ファイアウォール等 のセキュリティ設定 を確認。	Windows ファイアウォール等の セキュリティ設定を一時的に無 効にするかアプリケーションの 許可設定を実施してください。 (10 ページの手順 No. (16) ~ (18) 参照)

フォルト No. 3

現象	内容・推定原因	原因の調査方法	対策
IP アドレスが 保持されない	パソコンの IP アドレス 設定	パソコンの IP アドレス、 サブネットマスクの設定 を確認。	パソコンの IP アドレス、サブネ ットマスクを使用するネットワ ークに合わせた値に設定してく ださい。 (7 ページの手順 No. (7) 参照)
	ネットワーク構成	EtherNet/IP™ モジュール との接続状態を確認。	EtherNet/IP™ モジュールに通信 ケーブルが接続されていないも しくは、電源が入っていない状態 にしてください。
	IP アドレスのスイッチ 設定	EtherNet/IP™ 機器の IP アドレスのスイッチ設定 を確認。	EtherNet/IP™ 機器の IP アドレス のスイッチ設定を“000”または全 て OFF (Remote control モード) に設定してください。
	IP Address Setting の 設定	IP Address Setting の設 定を確認。	IP Address Setting の “No Storage Mode”のチェックを 外してください。 (9 ページの手順 No. (14) 参照)

1 1. 補足：用語説明

下記に用語説明を示します。

	用語	定義
D	DHCP	TCP/IPネットワークにつながっている個々の機器に対して、IPアドレスなどネットワークを利用するために登録が必要な情報を、自動的に設定するプロトコルです。
	DHCP モード	DHCPサーバから、IPアドレスを取得するモードです。取得したIPアドレスは、電源を落とすと失われます。設定の仕方については、各製品の取扱説明書を参照ください。
	DHCPサーバ	DHCPはDynamic Host Config Protocolの略で、ネットワーク上の個々の機器に対して、IPアドレスなどネットワークを利用するために登録が必要な情報を自動的に振り分けるサーバです。
I	IPアドレス	ネットワークに接続された機器1台1台を識別するために割り振られる32ビットの数字列です。
M	MACアドレス	EtherNet/IP™に接続するすべての機器が持つ固有番号です。
R	Remote control モード	DHCPサーバ経由で取得したIPアドレスを保持することができます。設定の仕方については、各製品の取扱説明書を参照ください。
サ	サブネットマスク	IPアドレスの数値のうち、ネットワークで使用する数字列の範囲を決める数値です。
ス	スイッチングハブ	ネットワークにおいて中継を行う機器です。

改訂履歴

A 版 : 記載内容追加[2018 年 7 月]

B 版 : 記載内容追加[2020 年 8 月]

SMC株式会社

URL <https://www.smcworld.com>

本社 / 〒101-0021 東京都千代田区外神田 4-14-1 秋葉原 UDX 15F

Ⓢ この内容は予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

EtherNet/IP™ is a trademark of ODVA.

© 2018-2020 SMC Corporation All Rights Reserved



EX※※-0MV1024-B